新型コロナウイルス感染症の管理・対応について
✿学校再開時の１日の流れ

各家庭で健康観察表記入

①体温 37.5℃以上の発熱がある生徒
②37.5℃以下であっても風邪症状の認める生徒
③37.5℃以下であっても平熱より高い生徒
…は登校を控える
※職員も毎朝健康観察、検温を行う

生徒は登校したら教室や廊下の窓を開け、換気をする

生徒登校 玄関で手指消毒

体温を測っていない生徒は、教室へ入る前に職員室または保健室へ行き、必ず測定をする
(非接触性体温計使用)

朝 SHR Findings(健康観察表) 提出

・健康観察時に、生徒の発熱の有無・体調不良者の確認をする
・欠席者、遅刻者を把握し、無届けの場合担任はその理由を、保護者に確認する

授業中

・窓を開け換気をする
・生徒、教員のマスク着用義務化
・グループ活動を避ける
・共有の物品を使用する際には、使用後に手洗いをさせる

＜保健室利用について＞
体調不良者は、教員に申し出て、まず職員室で検温をし、発熱者とは場所を分けて様子を見る。

休み時間

・トイレ休憩後は必ず手洗いをする
・近距離での会話はなるべく控える
・職員も教室移動する前に手洗い、うがい、手指消毒をする

給食時間

・給食当番の健康観察を行い、確実に手洗いをする
・机と給食台をアルコール消毒液で消毒する
・全生徒、食前手洗いを徹底する
・給食当番は１週間固定とし、配食時は使い捨て手袋を着用する
・配膳時、食事中生徒は会話を控える
・机を向かい合わせにせず、全員前を向いて食べる
(高校)食前の手洗い、換気をし、密集して食事をしない
教員らで昼休憩時、巡回を行う

掃除

黙清掃を行い、必ず手を洗う
教室内の共有部分をアルコール消毒液で消毒する

生徒下校

生徒は速やかに帰宅する
不要不急の居残りをしない
居残りさせる場合も密集性を回避し、一定のスペースを確保する

校内の共有部分は当面の間、職員で毎日消毒活動を行う